

ふじた

ヲタクに

恋は

難しい

7 特装版

一迅社

Wotaku ni Koi ha Muzukashii



国内外で活躍する 町出身者

第2回

ふじた

「We♡香美町」
これからも応援
よろしくお願いします!
心
あはれ

▲ 3月29日に発売予定の「ヲタクに恋は難しい」第7巻特装版の書影にメッセージを寄せていただきました。

ふじたさんの略歴
香美町出身。2014年、イラスト投稿サイト「pixiv」に投稿した「ヲタクに恋は難しい」が、「第1回次にくるマンガ大賞」の“本にして欲しいwebマンガ部門”第1位を獲得。またpixiv内オリジナルコミック・ブックマーク数歴代1位を記録。2015年、pixiv × コミックプール 一迅社共同サイト「comicPOOL」で連載中の「ヲタクに恋は難しい」でデビュー。

国内外で活躍する町出身者第2回は、フジテレビ系列で全国放送され、2020年に実写映画が公開予定のアニメ「ヲタクに恋は難しい」の原作者ふじたさんにお話をお聞きしました。

**伸び伸びとした自由な思考
や発想力が培われた**

「幼少期はどのような子どもでしたか。ふじた 通信簿に「元氣はいいが落ち着きがない」とばかり書かれていた記憶があります。
「香美町を離れてからの仕事や暮らしについて教えてください。」
ふじた 専門学校を卒業後、大阪で特に漫画を描かぬままバイトに明け暮れ、このままではバイトリーダーになつてしまうという危機感から一念発起して上京し、今なんとか漫画を描いて生きていけています。大きな街で暮らすということは良くも悪くも多くの刺激を受けます。大変なことも多くありましたが、そういう面では関東に出てきた意味があったのかなと今では思

います。

— 香美町での暮らしや経験は、これまでの人生に生かされていますか。

ふじた 伸び伸びとした自由な思考、発想力などは、自然に囲まれたのどかな環境で培われたのかなと思います。今描いている漫画には残念ながら生かしている部分はほとんどありませんが、本当はビル街より木々や草むらなどの自然物を描くほうが得意ではあります。生かせてませんが。

親孝行ができるようになってうれし

— 漫画を描くこととなったきっかけを教えてください。

ふじた 物心ついたときから絵を描くことが好きだったため、きつかけというものは覚えていません。しいて言うなら描いたものを見てくれたり褒めてくれたりする人に恵まれていたのだと思います。

— 現在ほどのような活動を行っていますか。

ふじた comic POOL というウェブ雑誌で連載漫画を描いています。ほかにゲスト原稿としてイラストを描くこともあります。

— 現在の職でやりがいを感じる時、感じる時があれば教えてください。

ふじた やはり漫画を読んでいただけたとき、「良かった」という感想をいただけたときが一番うれしいです。あと、やっと親孝行ができるようになったの

で、実家に帰省した時に家族と外食に行つて会計をしている時がひそかにうれしいです。

2020年に実写映画が公開予定です!

— 大ヒットとなった「ヲタ恋」について、特別な思い出やヒットに至るまでのエピソードがあれば教えてください。

ふじた 「これをしたからヒットに至った!」みたいなものは無いので、たまたまそういうのが流行した時代だったのだらうと思っています。現代ではヲタク文化が大衆化されつつあり、それとは別に恋愛というこれもまた大



▲累計 700 万部を超えるヒット作となった「ヲタ恋」の1~6巻
3月29日に新刊が発売予定

衆に好まれやすい二つのテーマが重なって、こんなにたくさんの人に読んでいただけたのかもしれない。

— 「ヲタ恋」は高畑充希さん、山崎賢人さんのW主演で実写映画化となり、2020年に公開予定となっています。今の心境をお聞かせください。

ふじた 高畑充希さんの歌と顔芸が容赦ない! 山崎賢人さんの眼鏡までこだわったスーツ姿がかっこいい! 福田監督だから作れる、ここでしか見られない「ヲタ恋」の世界をぜひお楽しみください。

— 今後の展望がありましたら、教えてください。

ふじた 来年も再来年も忙しくありたいですね。そしてゆくゆくは一生ゲームして暮らしていけるように頑張ります。



▲TVアニメ化された「ヲタ恋」の公式ガイドブックとブルーレイディスク

香美町のいいところが 見えて好きになれる

— 香美町のことが好き! というところがあれば教えてください。

ふじた 香美町は毎年冬にはおいしいカニが食べられます。旅館などに泊まるとだいたいカニ鍋、カニ刺し、カニの天ぷら、そして締めにかニ雑炊。これと香住鶴というこれも地元名産の日本酒なのですがお酒が苦手な人にも甘くて飲みやすくして私は大好きです。香美町にお越しの際にはぜひチエックしてみてください。

— 最後に地元、香美町の子どもたちにメッセージをお願いします。

ふじた 子どもたちの中にはたぶん成長したら地元を離れる人もいます。けれど外の大きな街では地元とは違った大変なことがあるでしょう。疲れてしまうこともあるでしょう。そんなとき帰ってきて初めて、住んできた町のいいところが見えて、好きになれるんだと思います。



▲昨年の香住ふるさとまつりで作成された「ヲタ恋」うちわ